

自心受用集

(板倉重矩著) 江戸時代末期〜明治写

(97-2) 1冊

岩瀬文庫学芸員 神尾愛子

貝吹町の長圓寺を菩提寺とする大名板倉家は、勝重・重宗・重矩と三代にわたって京都所司代という重職を務め、江戸時代初期の半世紀以上にわたって京都の治世を担った家です。本書はこのうち重矩(1617〜1673)が、民を治める施政者や訴訟を行う奉行人の心構え35条を記したもので、名所司代、名奉行とうたわれた三代の思想哲学が結晶した書といえます。その内容は、例えば奉行人は常に身を慎み、公正な判断を妨げる「五つの病」、すなわち官(有力者)・反(義理や恨み)・内(女)・貨(賄賂)・来(なれ合い)を排除すること、訴訟人を思いやって裁きを滞りなく行うように心を砕くこと、軽率に重罪を科さず、囚人にも慈悲の心を持ち、役人が非道を行わないように奉行がよく監督すること、などが丁寧に説かれています。また、「他人が自分に背いても、自分が相手に背いてはならない。それは器の小さな人間のすることである」「人が汝を憎むのは、過去に汝が相手を憎んだ報いである。同様に憎しみを返せば、未来にも憎しみの種を植えることになる」「堪忍は人間の第一のつとめである」とあります。こうした言葉は、現代の私たちの心にも響くものではないでしょうか。



板倉重矩の所司代としての業績を紹介する岩瀬文庫企画展「殿様は、すごい本を出していた」が6月22日(日)まで開催中です。ぜひご覧ください。

キッズアルバム



緒方 蹴人くん (新渡場町)

平成24年10月生まれ  
元気百倍☆お歌大好き  
蹴人くん♡いつも笑いと癒やしをありがとう。



神谷 彩莉ちゃん (市子町)

平成24年10月生まれ  
歌が大好きな彩莉ちゃん♡いつもカワイイ笑顔  
をありがとう!



黒野 環ちゃん (吉良町)

平成23年11月生まれ  
今のすてきな笑顔のまま成長していけるように一緒に頑張りうね。



渡邊 結香ちゃん (桜町)

平成23年11月生まれ  
お歌が大好きな結香。お兄ちゃんと仲良く、大きくなってね☆



山下 夢菜ちゃん (寄住町)

平成24年5月生まれ  
笑顔のかわいい夢菜♡お姉ちゃんと仲良くいつも笑っていてね。



恵良 陸翔くん (米津町)

平成24年9月生まれ  
食べるのが大好きな陸♡これからいっぱい食べて大きくなってね。



深田 玲奈ちゃん (丁田町)

平成24年11月生まれ  
お姉ちゃんが大好きな玲奈♡ずっと仲よし姉妹でいてね♡



杉浦 和真くん (法光寺町)

平成24年5月生まれ  
和真の笑顔は家族みんなを幸せしてくれるよ♡いつもありがとう。

